

平成 24 年 4 月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成 24 年 4 月 25 日 (水) 午後 3 時 40 分 ~ 午後 4 時 40 分

2. 場 所 岸和田市立公民館 2 階 講座室 2

3. 出席者

委員長 坂田 忠義 委員長職務代理者 毛利 高二
委員 川岸 靖代 委員 中野 俊勝 教育長 永本 定芳

4. 事務局出席者

教育総務部長	板東 正人	学校教育部長	岸田 隆博
生涯学習部長	植原 和彦	理事兼生涯学習課長	森 幸子
総務課長	藤原 芳治	学校管理課長	門林 啓之介
学校教育課長	植田 和幸	人権教育課長	篠本 治久
スポーツ振興課長	元廣 秀晴	郷土文化室長	南 美恵子
図書館長	佐藤 正	産業高校学務課長	直 清司
総務課参事	大西 謙次	総務課参事	中野 忠一
生涯学習課参事	米本 巧	スポーツ振興課参事	坂田 典子

開会 午後 3 時 40 分

前回会議録について異議なく承認された。

傍聴人 0 名

坂田委員長

ただいまから、定例教育委員会会議を開催します。本会議録署名者に中野委員を指名します。

報告第 20 号 平成 24 年度教育委員会事務局の異動について

坂田委員長

報告第 20 号 平成 24 年度教育委員会事務局の異動については、書面での報告です。

(異動されてこられた方の自己紹介)

報告第 21 号 岸和田市教育委員会点検・評価について

坂田委員長

報告第 21 号 岸和田市教育委員会点検・評価について、事務局から説明をお願いします。

藤原総務課長

この点検評価は、今年度で 5 年目の実施となります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条に基づき、教育委員会が、毎年その権限に属する事務についての管理及び執行状況について点検評価を行い、報告書を作成し、議会に提出し、公表するものであります。今年度も平成 23 年度の施策、事業を対象として、点検評価を実施する旨の報告でございます。平成 24 年度

に実施する点検評価項目数は 23 項目で、昨年に比べ 1 項目の減少となっております。この点検評価項目の並びと名称につきましては、平成 23 年度の教育方針の重点項目に沿ったものでございます。点検評価のスケジュールについては、本日ここで点検評価項目の報告をさせていただき、各課において点検シートを作成し、評価委員会を開催し評価委員のご意見をいただきながら、点検・評価報告書(案)を作成し、8月の定例教育委員会でご審議いただき、平成 24 年第 3 回定例市議会の文教民生常任委員会で報告する予定としております。その後、市のホームページに掲載し公表してまいります。

坂田委員長

説明が終わりました。質疑、意見等がありましたら発言願います。

中野委員

この点検評価は作成された点検シートを P D C A のサイクルに沿って次年度の改善に反映させるもので、継続して実施することに意義があるものと考えます。今回の点検評価項目では、昨年実施した「安全・安心の学校園づくり(学校及び通学路の安全見守り・パトロールの充実)」の代わりに、本市において課題の一つである、体力づくりの推進(体力向上の取組の推進)が取り上げられています。先日の通学路における痛ましい事故をみますと、通学路の安全見守り・パトロール実施についても大事な項目の一つではないかと考えます。また、教育環境の充実(学校園設備の整備)が今年度の項目から削除されていますが、先日、前大阪府知事の意向で海外研修に参加された教職員の方々のお話を聞く機会がありました。小学校から高等学校まで情報教育と語学教育についての取組が非常にすばらしいと聞きました。特に情報教育については日々進化する内容ですので、本市においても ICT 事業をテーマにした環境教育の充実についての項目は、引き続き点検評価を実施し、次年度以降に繋げていくほうがいいのではないかと考えますが、なぜ削除されたのかお尋ねします。

門林学校管理課長

教育環境の充実(学校園設備の整備)については、学校管理課が実施しました ICT 関係の機器等の整備を対象とした項目であり、平成 22 年度に一定の整備が終了したため削除したものでございます。

永本教育長

点検評価については、点検評価委員会の委員の方々の意見を参考に、教育方針に基づき実施している様々な事業のなかから、特に重要な懸案事項について、各課それぞれ 2 つから 3 つを選んでいます。もちろん、点検評価項目以外の事業についても、しっかりと検証しながら事業を実施するようにしています。

報告第 22 号 産業高等学校進路状況について(平成 23 年度卒業生)

坂田委員長

第 22 号 産業高等学校進路状況(平成 23 年度卒業生)については、書面での報告であります。何かご意見等ございませんか。

中野委員

府立高校の入試については、平成 26 年度に学区の撤廃が予定されるなど、学校間競争がますます激しくなるように思います。そのようななかで産業高等学校においても、注目されるような

特色ある学校作りが必要であると考えますので、ぜひ頑張ってもらいたいと思います。

坂田委員長

平成 23 年度卒業生の大学等への進学率が昨年度に比べ 7 % 程度増えていることをみますと、学校教育計画の中でどのように捉えていくか考えなければならないと思います。

植田学校教育課長

特色ある学校づくりは、ここ数年が非常に大事な時期であると考えております。今年度より首席、指導教諭を配置し、その者を含めて特色ある学校づくりを進めていくための構想を練っておりますので、学校教育課としても指導等に関わっていきたいと考えています。

永本教育長

産業高等学校は今、岐路にあると思っています。現在、一次選抜では一定の競争率を保っていますが、今後どのように推移していくか大きな課題であると認識しております。進学率がこれだけ伸びるのは、世情も反映しているものと考えます。大学への進学についての取組として、学校訪問、学校体験など積極的に働きかけを行なっています。

坂田委員長

産業教育審議会の答申をふまえた、学校教育計画の着実な実施が大事であると思います。

永本教育長

岸和田市立の学校ですので、岸和田市民にとって益となるような学校づくりも、特色の 1 つに入れてもいいのではないかと考えております。

報告第23号 平成 24 年度支援学級、通級指導教室設置校について

坂田委員長

次に、報告23号 平成 24 年度支援学級、通級指導教室設置校について事務局の説明をお願いします。

篠本人権教育課長

支援学級の設置につきましては、小学校 23 校において 68 学級の設置、在籍児童数は 344 名で昨年より 13 名増えております。なお、修斉小学校につきましては昨年同様、支援学級は設置されておられません。中学校は 11 校において 28 学級の設置、在籍生徒数は 135 名で昨年より 14 名増えております。また、通級指導教室につきましては、小学校で 5 教室、中学校で 1 教室の設置で、通級児童数につきましては、小学校で 89 名、中学校では 9 名でございます。

坂田委員長

説明が終わりました。何かご意見等ございませんか。

毛利委員長職務代理者

通級指導教室について、小学校で言語障がいの教室が 2 教室、通級児童数が 39 人在籍していますが、中学校では言語障がいの教室がないというのは、該当する生徒がいないのですか。

篠本人権教育課長

言語障がいの児童は、小学校低学年に多く、中学生になると少なくなります。必要があれば、発達障がいの教室で対応しております。

永本教育長

言語障がいの指導については、小学校低学年のスタートの段階が大事であると考えています。

中学生になると状態は安定することから、一番適切な時期での指導を心掛けております。

篠本人権教育課長

支援学級に在籍する児童数については、平成 20 年度は 306 名であったものが、今年度は 479 名と、4 年間で 173 名の増加となっております。

永本教育長

支援学級に在籍する児童生徒数につきましては、年々増えてきております。支援学級に対する保護者の理解が深まってきているものと思っています。

報告第 24 号 平成 24 年度公民館・青少年会館等館長について

坂田委員長

次に、第 24 号 平成 24 年度公民館・青少年会館等館長については、書面での報告であります。何かご意見等ございませんか。

坂田委員長

報告事項は以上ですが、他に何かありませんか。ないようですので、議案の審議に入ります。

議案第 20 号 平成 24 年度教科等指導員・研究員の委嘱について

坂田委員長

議案第 20 号 平成 24 年度教科等指導員・研究員の委嘱について、事務局の説明をお願いします。

植田学校教育課長

教科等指導及び実践的研究を委託し、豊かな教育活動の創造を図るとともに、本市の教育の振興を図るため、今年度は 5 名の指導員と 8 名の研究員に委嘱するものでございます。

坂田委員長

説明が終わりました。何かご意見等ございませんか。

中野委員

指導員、研究員の方々の活躍が期待しているところですが、これからは、比較的歴史の浅い情報教育、外国語活動についての取組が必要ではないかと思えます。外国語活動については、中学校の英語科との連携という観点から特に重要な取組が必要であると考えますが、今年度は外国語活動の指導員、研究員がいないのはどうしてでしょうか。

植田学校教育課長

外国語活動の取組については、まず、今年度も外国語活動補助員を 2 名配置し、小学校を巡回指導します。また、新しい取組として、中学校に籍を置きながら小学校に出向き、外国語を指導する教員を 1 名配置しました。検証の結果、効果が見込めれば取組を広げていきたいと考えています。

永本教育長

指導主事の人数に限りがあるため、指導主事で対応が足りない分を指導員、研究員の方々に補ってもらいます。外国語の指導については重要な取組であると認識しており、本市では 2 名の指導主事を外国語活動の指導にあたらせています。

坂田委員長

他に、何かご意見等ございませんか。ないようですので本件について原案のとおり承認します。

議案第 21 号 平成 24 年度岸和田市適正就学指導委員の委嘱について

坂田委員長

次に、議案第 21 号 平成 24 年度岸和田市適正就学指導委員の委嘱について、事務局の説明をお願いします。

篠本人権教育課長

本件は、岸和田市立小・中学校に在籍する児童・生徒、及び小学校入学予定者のうち、個々の特性に応じた教育を必要とする児童の適正な就学指導を行なうため、また特別支援教育の振興と充実を図るため、岸和田市適正就学指導等に関する委員会規則に基づき、適正就学指導委員の委嘱をおこなうものでございます。支援を必要とする児童・生徒が支援学級に在籍するのがいいのか、通常学級での支援がいいのか、支援学校で学ぶのがいいのかなど総合的に子どもたちの様子を見ながら、また保護者の意見も聞きながら判定してまいります。専門医、心理学者、学校長代表、支援学級担当教諭、特別支援教育研究室、保健センター、いながわ療育園、教育委員会事務局で構成し、年間 3 回、約 150 名の就学指導を行ないます。

坂田委員長

説明がおわりました、何かご意見等ございませんか。

坂田委員長

特にないようですので、原案のとおり承認します。

議案第 22 号 平成 24・25 年度のスポーツ推進委員の委嘱について

坂田委員長

次に、議案第 22 号 平成 24・25 年度のスポーツ推進委員の委嘱について、事務局の説明をお願いします。

元廣スポーツ振興課長

本件は、スポーツ基本法第 32 条の規定に基づき、地域での生涯スポーツ推進のため、平成 24 年度、平成 25 年度のスポーツ推進委員を委嘱するものです。委員は、各小学校区から推薦をいただいた 48 名と教育委員会よりの推薦者 8 名を加えた 56 名を予定しております。

坂田委員長

説明がおわりました。何かご意見等ございませんか。ないようですので本件について、原案のとおり承認します。

議案第 23 号 補正予算について（総務課事業費補正）について

坂田委員長

次に、議案第 23 号 補正予算（総務課事業費補正）について、事務局の説明をお願いします。

藤原総務課長

平成 24 年 2 月 2 日に財団法人永井熊七記念財団様より 100 万円、平成 24 年 2 月 16 日に岸和田千亀利ライオンズクラブ様より 30 万円を、岸和田市奨学会の奨学資金に充当のためにとご寄附いただきました。また、平成 24 年 3 月 26 日に松本明夫様より、教育の充実のためにと 50 万円を、平成 24 年 4 月 4 日には梶野郁子様より幼児教育の充実のためにと 100 万円をご寄附いただきましたので、平成 24 年第 2 回定例市議会に補正予算を提出するものです。歳入として費途指定寄附金に 280 万円を、歳出として岸和田市奨学会補助事業に 130 万円、教育基金積立事業

に 150 万円を補正予算計上したいものでございます。

坂田委員長

何かご意見等ございませんか。ないようですので本件について、原案のとおり手続きを進めてください。

議案第 24 号 補正予算について（郷土文化室事業費補正）

坂田委員長

次に、議案第 24 号 補正予算（郷土文化室事業費補正）について、事務局の説明をお願いします。

南郷土文化室長

本件は、大阪府の緊急雇用創出基金事業費補助金を活用し、平成 24 年 3 月にご寄附いただいた、埋蔵文化財調査報告書など約 1 万冊の資料を有効活用を図るため、資料のデータベース化及び図書台帳を作成する事業費として 190 万 7 千円を、平成 24 年第 2 回定例市議会に補正予算計上をお願いするものです。なお歳入については、他の部局で予定されている緊急雇用創出事業費と合わせて、産業部より一括して補正予算計上の予定です。

坂田委員長

何かご意見等ございませんか。ないようですので本件について、原案のとおり手続きを進めてください。

議案第 25 号 教職員人事について

坂田委員長

次の議案第 25 号は人事案件でございますので、非公開とさせていただきますがいかがですか。

坂田委員長

非公開への賛同がございましたので、そのようにさせていただきます。関係者以外は退席願います。これをもちまして本日の定例教育委員会会議を閉会いたします。

閉会 午後 4 時 40 分

本会議録に相違ないことを認め署名する。

委員長

署名委員